



10年間の基本目標である「ともに育む 会津ブランドをいかした 活力あるまち」の実現に向けて、今後、重点的に取り組むべき政策を次のように掲げます。

### 1. いきいきと輝く人づくり

本市を、これまで以上に魅力と活力あるまちにするためには、まちを支える市民一人ひとりが、自らの持つ可能性を開花させ、その能力を十分に発揮して活躍していくことが必要です。

そのため、次代を担う子どもたちの豊かな心と確かな学力を育むとともに、郷土愛の醸成を図ります。また、すべての市民が、豊かな知識や能力を育み、長い歴史に培われた会津の精神文化を誇りとしながら、日々健康で活躍することができる環境づくりに重点的に取り組みます。

### 2. 地域資源をいかした活力ある産業づくり

今後の地域間競争に打ち勝つためには、まちの賑わいを取り戻すとともに、観光、農業、ITなど、本市における貴重な地域資源を有効に活用し、ものづくりへの回帰も図りながら、地域の活性化を図っていくことが必要です。

そのため、それぞれの地域資源を磨き上げ、より一層「ブランド」としての競争力を強化しながら各産業の振興を図るとともに、交流人口の増加に取り組めます。また、企業誘致や新規産業の創出を強力に推進し、地域内での経済循環による内発的な活性化策に重点的に取り組みます。

### 3. 安心して暮らせるやさしいまちづくり

少子高齢化や人口減少時代を迎え、社会の仕組みも変わりつつあるなかで、将来にわたって持続的に発展していくためには、子どもからお年寄りまで、障がいのある方もない方も、すべての人が安心して暮らせるまちづくりが必要です。

そのため、市民との協働を一層推進しながら、子育て環境の充実や高齢者の社会参加、さらには、男女共同参画社会づくりを進めるとともに、ユニバーサルデザイン※の理念に基づき、人にやさしく、安心して暮らせるまちづくりに重点的に取り組みます。

### 4. 潤いとやすらぎのある美しいまちづくり

本市の豊かな自然と歴史・文化は市民の共有の財産です。これらを守り、後世に引き継ぎ、個性的で美しく、魅力的なまちづくりを進めていくことが必要です。

そのため、市民と一体となって、本市の歴史と文化がいきづいた会津らしい風格が感じられるまちなみをはじめ、心いやされる緑やせせらぎを守り育てていきます。また、環境への負荷※の少ないまちづくりに重点的に取り組みます。



おなかの底から声を出して



豊かな大地は大きな資源です



外に出て遊ぼうよ



神指城二の丸土塁跡